



FRANKLIN  
TEMPLETON

LM・ニュージーランド公社債ファンド  
(毎月分配型)  
愛称：キウイ

償還報告書（全体版）

繰上償還

第90期 決算日 2021年12月15日

第91期 決算日 2022年1月17日

第92期 決算日 2022年2月15日

第93期 決算日 2022年3月15日

第94期 決算日 2022年4月15日

第95期 償還日 2022年4月28日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「LM・ニュージーランド公社債ファンド（毎月分配型）」は、2022年4月28日に約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。  
ここに謹んで運用の経過と償還内容をご報告申し上げますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、厚くお礼申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者  
関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク  
傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2014年6月16日～2024年5月15日まで	
運用方針	主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・ニュージーランド公社債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ニュージーランド公社債マザーファンド	主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月15日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：  
フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

## ○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 期 金 騰 落 中 率			
	円 銭		円	%	%	百万円
66期(2019年12月16日)	8,101		15	3.1	98.8	2,355
67期(2020年1月15日)	8,173		15	1.1	95.9	2,326
68期(2020年2月17日)	7,976		15	△2.2	96.5	2,237
69期(2020年3月16日)	7,305		15	△8.2	97.2	2,000
70期(2020年4月15日)	7,451		15	2.2	96.9	2,028
71期(2020年5月15日)	7,564		15	1.7	98.7	2,047
72期(2020年6月15日)	7,989		15	5.8	98.1	2,150
73期(2020年7月15日)	8,119		15	1.8	97.0	2,164
74期(2020年8月17日)	8,141		15	0.5	97.5	2,122
75期(2020年9月15日)	8,290		15	2.0	97.2	2,087
76期(2020年10月15日)	8,203		15	△0.9	94.1	2,046
77期(2020年11月16日)	8,306		15	1.4	98.1	2,004
78期(2020年12月15日)	8,474		15	2.2	98.1	1,962
79期(2021年1月15日)	8,507		15	0.6	97.6	1,939
80期(2021年2月15日)	8,515		15	0.3	97.1	1,892
81期(2021年3月15日)	8,617		15	1.4	97.3	1,890
82期(2021年4月15日)	8,577		15	△0.3	97.7	1,852
83期(2021年5月17日)	8,624		15	0.7	98.2	1,821
84期(2021年6月15日)	8,646		15	0.4	98.1	1,785
85期(2021年7月15日)	8,431		15	△2.3	98.0	1,708
86期(2021年8月16日)	8,333		15	△1.0	97.7	1,653
87期(2021年9月15日)	8,346		15	0.3	98.3	1,628
88期(2021年10月15日)	8,515		15	2.2	96.9	1,617
89期(2021年11月15日)	8,281		15	△2.6	98.6	1,536
90期(2021年12月15日)	7,982		15	△3.4	98.5	1,462
91期(2022年1月17日)	8,054		15	1.1	97.7	1,459
92期(2022年2月15日)	7,771		15	△3.3	98.3	1,384
93期(2022年3月15日)	7,941		15	2.4	99.0	1,230
94期(2022年4月15日)	8,453		0	6.4	—	1,165
(償還時)	(償還価額)					
95期(2022年4月28日)	8,582.54		—	1.5	—	1,133

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第90期	(期 首) 2021年11月15日	円 銭 8,281	% —		% 98.6	% —
	11月末	8,051	△2.8		97.9	—
	(期 末) 2021年12月15日	7,997	△3.4		98.5	—
第91期	(期 首) 2021年12月15日	7,982	—		98.5	—
	12月末	8,208	2.8		97.2	—
	(期 末) 2022年1月17日	8,069	1.1		97.7	—
第92期	(期 首) 2022年1月17日	8,054	—		97.7	—
	1月末	7,777	△3.4		98.1	—
	(期 末) 2022年2月15日	7,786	△3.3		98.3	—
第93期	(期 首) 2022年2月15日	7,771	—		98.3	—
	2月末	7,844	0.9		98.1	—
	(期 末) 2022年3月15日	7,956	2.4		99.0	—
第94期	(期 首) 2022年3月15日	7,941	—		99.0	—
	3月末	8,431	6.2		71.1	—
	(期 末) 2022年4月15日	8,453	6.4		—	—
第95期	(期 首) 2022年4月15日	8,453	—		—	—
	(償還時) 2022年4月28日	(償還価額) 8,582.54	1.5		—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

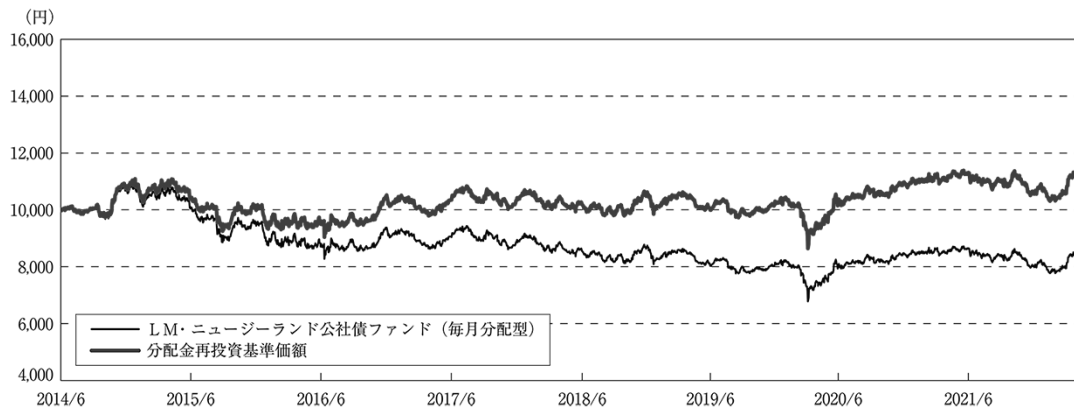
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 設定来の基準価額等の推移

(2014年6月16日～2022年4月28日)



### ○基準価額の変動要因

設定来の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス（分配金再投資ベース）となりました。公社債利金を手堅く確保しました。一方、公社債損益および為替損益については、マイナスとなりました。

ニュージーランド債券市場は、中長期債を中心に設定来で利回りが低下（価格は上昇）しました。

2015年の半ばから2016年の終わりにかけては、ニュージーランド準備銀行（RBNZ）が政策金利の引き下げを継続する中、利回りは低下しました。その後も、利回りは概ね低下基調で推移しましたが、2020年に新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大すると、利回りの低下が加速する展開となりました。その後は、世界各国において大規模な金融・財政措置がとられ、新型コロナウイルスのワクチンの普及により経済活動正常化への動きが進んだことなどから、利回りは上昇（価格は下落）しました。

社債セクターについては、信託期間の初めから2020年10月頃まで堅調に推移した後、軟調な展開となりました。

NZドル・円相場は、設定来でNZドル安・円高となりました。

信託期間の初めから2020年3月頃までは、RBNZが金融緩和姿勢を継続する中、NZドルは対円で概ね下落基調となりました。その後は、コロナ禍からの世界景気の回復を受けてリスク回避姿勢が和らいだことや、RBNZが金融政策を引き締め方向に転じたことなどから、NZドルは上昇に転じました。



当ファンドは、「LM・ニュージーランド公社債マザーファンド」を通じて、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の格付けが付与された、またはこれに相当する信用力をもつ運用者が判断する公社債に投資しました。運用に当たっては慎重な方針で臨みました。資産配分については、金融債などの社債を厚めとしました。また、ポートフォリオ全体の平均格付けは引き続き高位に保ちました。

## 分配金

(2014年6月16日～2022年4月28日)

信託期間中における分配金は、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、1万口当たりの累計は2,530円（税込み）となりました。また、第90期から第94期における分配金につきましては、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行いました。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
	2021年11月16日～ 2021年12月15日	2021年12月16日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月15日	2022年2月16日～ 2022年3月15日	2022年3月16日～ 2022年4月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	15 0.188%	15 0.186%	15 0.193%	15 0.189%	— —%
当期の収益	9	15	9	15	—
当期の収益以外	5	—	5	—	—
翌期繰越分配対象額	372	376	371	374	389

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

受益者のみなさまにおかれましては、これまで当ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

# ○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年11月16日～2022年4月28日)

項 目	第90期～第95期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 52	% 0.643	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(25)	(0.311)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(25)	(0.311)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.020)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	5	0.057	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 3 )	(0.036)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 等 費 用 )	( 1 )	(0.015)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
合 計	57	0.700	
作成期間の平均基準価額は、8,062円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

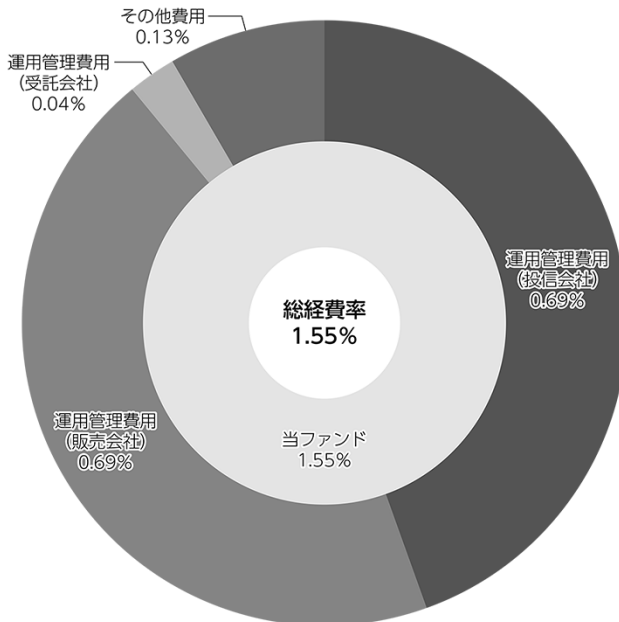
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.55%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## ○売買及び取引の状況

(2021年11月16日～2022年4月28日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第90期～第95期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
LM・ニュージーランド公社債マザーファンド		千口 4,553	千円 5,399	千口 1,270,397	千円 1,598,016

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年11月16日～2022年4月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2021年11月16日～2022年4月28日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年11月16日～2022年4月28日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2022年4月28日現在)

2022年4月28日現在、有価証券等の組入れはございません。

### 親投資信託残高

銘	柄	第89期末	
		口 数	金 額
LM・ニュージーランド公社債マザーファンド		千口 1,265,844	

(注) 単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2022年4月28日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 1,155,986	% 100.0
投資信託財産総額	1,155,986	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○資産、負債、元本及び償還(基準)価額の状況

項 目	第90期末	第91期末	第92期末	第93期末	第94期末	償 還 時
	2021年12月15日現在	2022年1月17日現在	2022年2月15日現在	2022年3月15日現在	2022年4月15日現在	2022年4月28日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,469,898,057	1,465,032,807	1,389,308,250	1,259,584,133	1,170,645,486	1,155,986,365
コール・ローン等	—	—	—	—	—	1,155,986,363
LM・ニューランド公社債マザーファンド(円債)	1,467,520,682	1,464,232,175	1,389,076,055	1,234,544,289	1,167,048,049	—
未収入金	2,377,375	800,632	232,195	25,039,844	3,597,437	—
未収利息	—	—	—	—	—	2
(B) 負債	6,946,491	5,497,385	4,566,799	28,899,677	5,098,421	22,104,873
未払収益分配金	2,749,066	2,718,444	2,672,869	2,324,654	—	—
未払解約金	2,377,375	800,632	232,195	25,039,844	3,597,437	21,486,131
未払信託報酬	1,757,763	1,911,406	1,604,735	1,482,919	1,466,212	591,938
未払利息	—	—	—	—	—	13,621
その他未払費用	62,287	66,903	57,000	52,260	34,772	13,183
(C) 純資産総額(A-B)	1,462,951,566	1,459,535,422	1,384,741,451	1,230,684,456	1,165,547,065	1,133,881,492
元本	1,832,711,062	1,812,296,161	1,781,912,710	1,549,769,457	1,378,826,841	1,321,148,435
次期繰越損益金	△ 369,759,496	△ 352,760,739	△ 397,171,259	△ 319,085,001	△ 213,279,776	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△ 187,266,943
(D) 受益権総口数	1,832,711,062口	1,812,296,161口	1,781,912,710口	1,549,769,457口	1,378,826,841口	1,321,148,435口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,982円	8,054円	7,771円	7,941円	8,453円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	8,582円54銭

<注記事項>

(注) 元本の状況

    当作成期首元本額 1,855,693,878円

    当作成期中追加設定元本額 6,737,248円

    当作成期中一部解約元本額 541,282,691円

(注) 元本の欠損

    純資産総額が元本額を下回っており、その差額は187,266,943円であります。

## ○損益の状況

項 目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
	2021年11月16日～ 2021年12月15日	2021年12月16日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月15日	2022年2月16日～ 2022年3月15日	2022年3月16日～ 2022年4月15日	2022年4月16日～ 2022年4月28日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	—	—	—	—	—	△ 13,616
受取利息	—	—	—	—	—	2
支払利息	—	—	—	—	—	△ 13,618
(B) 有価証券売買損益	△ 50,212,096	17,571,917	△ 45,984,574	30,200,816	72,103,955	17,709,801
売買益	257,262	17,917,278	551,726	34,257,274	77,638,713	18,414,627
売買損	△ 50,469,358	△ 345,361	△ 46,536,300	△ 4,056,458	△ 5,534,758	△ 704,826
(C) 信託報酬等	△ 1,820,050	△ 1,978,309	△ 1,661,735	△ 1,535,179	△ 1,500,984	△ 605,121
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 52,032,146	15,593,608	△ 47,646,309	28,665,637	70,602,971	17,091,064
(E) 前期繰越損益金	△ 274,939,325	△ 325,796,203	△ 307,428,162	△ 310,889,946	△ 252,984,304	△ 174,752,086
(F) 追加信託差損益金	△ 40,038,959	△ 39,839,700	△ 39,423,919	△ 34,536,038	△ 30,898,443	△ 29,605,921
(配当等相当額)	( 59,279,328)	( 58,627,173)	( 57,653,321)	( 50,149,628)	( 44,624,079)	( 42,758,551)
(売買損益相当額)	(△ 99,318,287)	(△ 98,466,873)	(△ 97,077,240)	(△ 84,685,666)	(△ 75,522,522)	(△ 72,364,472)
(G) 計(D+E+F)	△ 367,010,430	△ 350,042,295	△ 394,498,390	△ 316,760,347	△ 213,279,776	—
(H) 収益分配金	△ 2,749,066	△ 2,718,444	△ 2,672,869	△ 2,324,654	0	—
次期繰越損益金(G+H)	△ 369,759,496	△ 352,760,739	△ 397,171,259	△ 319,085,001	△ 213,279,776	—
償還差損金(D+E+F+H)	—	—	—	—	—	△ 187,266,943
追加信託差損益金	△ 40,038,959	△ 39,839,700	△ 39,423,919	△ 34,536,038	△ 30,898,443	—
(配当等相当額)	( 59,280,698)	( 58,628,607)	( 57,654,648)	( 50,150,903)	( 44,625,284)	( —)
(売買損益相当額)	(△ 99,319,657)	(△ 98,468,307)	(△ 97,078,567)	(△ 84,686,941)	(△ 75,523,727)	( —)
分配準備積立金	8,949,715	9,625,769	8,484,881	7,893,826	9,111,497	—
繰越損益金	△ 338,670,252	△ 322,546,808	△ 366,232,221	△ 292,442,789	△ 191,492,830	—

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	1,828,865	3,501,018	1,700,948	2,844,938	2,093,322
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	59,280,698	58,628,607	57,654,648	50,150,903	44,625,284
(D) 分配準備積立金	9,869,916	8,843,195	9,456,802	7,373,542	7,018,175
分配対象収益額(A+B+C+D)	70,979,479	70,972,820	68,812,398	60,369,383	53,736,781
(1万口当たり収益分配対象額)	( 387)	( 391)	( 386)	( 389)	( 389)
収益分配金	2,749,066	2,718,444	2,672,869	2,324,654	0
(1万口当たり収益分配金)	( 15)	( 15)	( 15)	( 15)	( 0)

## ○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年6月16日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年4月28日		資産総額	1,155,986,365円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	22,104,873円
受益権口数	2,200,380,082口	1,321,148,435口	△879,231,647口	純資産総額	1,133,881,492円
元本額	2,200,380,082円	1,321,148,435円	△879,231,647円	受益権口数	1,321,148,435口
				1万円当たり償還金	8,582円54銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	4,422,353,322円	4,479,749,359円	10,130円	－円	－%
第2期	5,962,461,640	5,932,662,390	9,950	－	－
第3期	6,951,076,114	6,966,607,620	10,022	30	0.30
第4期	7,566,778,816	7,324,755,400	9,680	30	0.30
第5期	7,532,642,437	8,026,210,121	10,655	30	0.30
第6期	6,846,006,003	7,323,994,366	10,698	30	0.30
第7期	6,736,253,246	7,163,551,274	10,634	40	0.40
第8期	6,925,525,241	7,255,100,924	10,476	40	0.40
第9期	6,699,514,670	6,992,908,591	10,438	40	0.40
第10期	6,925,570,182	7,319,144,193	10,568	40	0.40
第11期	6,904,581,429	7,166,470,401	10,379	40	0.40
第12期	7,177,480,920	7,208,002,398	10,043	40	0.40
第13期	7,305,262,499	7,100,432,748	9,720	40	0.40
第14期	7,407,369,295	7,119,451,977	9,611	40	0.40
第15期	7,404,047,857	6,686,853,029	9,031	40	0.40
第16期	7,290,959,539	6,958,982,793	9,545	40	0.40
第17期	7,277,961,456	6,772,427,021	9,305	40	0.40
第18期	7,279,819,173	6,934,892,123	9,526	40	0.40
第19期	7,178,708,582	6,394,635,225	8,908	40	0.40
第20期	7,115,082,794	6,259,972,958	8,798	40	0.40
第21期	7,065,412,975	6,285,838,378	8,897	40	0.40
第22期	7,013,139,199	6,195,377,540	8,834	40	0.40
第23期	7,015,470,115	6,073,312,744	8,657	40	0.40
第24期	6,953,635,339	6,053,923,434	8,706	40	0.40
第25期	6,825,484,417	6,069,793,803	8,893	40	0.40
第26期	6,759,204,062	5,826,362,736	8,620	40	0.40
第27期	6,635,034,763	5,769,241,901	8,695	40	0.40
第28期	6,556,852,634	5,638,604,097	8,600	40	0.40
第29期	6,461,767,062	5,636,451,294	8,723	40	0.40
第30期	6,201,439,294	5,816,833,966	9,380	40	0.40
第31期	6,014,983,200	5,514,633,384	9,168	40	0.40
第32期	5,830,186,899	5,359,267,971	9,192	30	0.30

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第33期	5,623,183,290円	5,010,413,331円	8,910円	30円	0.30%
第34期	5,459,819,111	4,710,665,949	8,628	30	0.30
第35期	5,413,927,169	4,780,284,100	8,830	30	0.30
第36期	5,295,918,779	4,785,683,040	9,037	30	0.30
第37期	4,918,819,245	4,540,647,972	9,231	30	0.30
第38期	4,677,884,604	4,261,208,508	9,109	30	0.30
第39期	4,567,019,359	4,100,588,039	8,979	30	0.30
第40期	4,470,577,653	4,044,633,383	9,047	30	0.30
第41期	4,408,681,984	3,872,200,965	8,783	30	0.30
第42期	4,342,263,775	3,849,215,958	8,865	30	0.30
第43期	4,247,242,580	3,838,439,843	9,037	30	0.30
第44期	4,151,313,224	3,654,283,697	8,803	30	0.30
第45期	4,114,327,816	3,563,906,652	8,662	30	0.30
第46期	4,034,910,155	3,555,660,240	8,812	30	0.30
第47期	3,999,267,426	3,393,522,423	8,485	30	0.30
第48期	3,949,222,505	3,379,039,454	8,556	30	0.30
第49期	3,897,252,004	3,318,694,990	8,515	30	0.30
第50期	3,818,450,942	3,134,738,291	8,209	30	0.30
第51期	3,771,639,303	3,106,511,905	8,237	30	0.30
第52期	3,835,118,942	3,115,139,206	8,123	30	0.30
第53期	3,772,515,436	3,226,035,590	8,551	30	0.30
第54期	3,629,813,219	3,112,679,622	8,575	30	0.30
第55期	3,611,632,827	2,995,539,348	8,294	30	0.30
第56期	3,584,574,500	3,022,581,428	8,432	30	0.30
第57期	3,527,181,921	3,032,278,932	8,597	30	0.30
第58期	3,419,642,032	2,910,404,821	8,511	30	0.30
第59期	3,259,420,092	2,653,982,399	8,142	30	0.30
第60期	3,190,590,947	2,562,442,142	8,031	30	0.30
第61期	3,164,995,619	2,605,805,371	8,233	30	0.30
第62期	3,137,145,950	2,483,148,620	7,915	30	0.30
第63期	3,101,961,032	2,437,037,988	7,856	30	0.30
第64期	3,049,654,133	2,395,419,050	7,855	15	0.15
第65期	2,962,928,175	2,333,173,066	7,875	15	0.15
第66期	2,907,392,526	2,355,138,655	8,101	15	0.15
第67期	2,846,873,436	2,326,645,550	8,173	15	0.15
第68期	2,805,248,060	2,237,444,509	7,976	15	0.15
第69期	2,738,319,528	2,000,462,899	7,305	15	0.15
第70期	2,722,730,274	2,028,828,942	7,451	15	0.15
第71期	2,707,010,808	2,047,632,666	7,564	15	0.15
第72期	2,691,767,759	2,150,400,349	7,989	15	0.15
第73期	2,666,387,478	2,164,739,725	8,119	15	0.15

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第74期	2,607,077,659円	2,122,473,996円	8,141円	15円	0.15%
第75期	2,517,923,197	2,087,366,719	8,290	15	0.15
第76期	2,494,833,024	2,046,588,689	8,203	15	0.15
第77期	2,413,173,271	2,004,290,111	8,306	15	0.15
第78期	2,315,804,923	1,962,385,733	8,474	15	0.15
第79期	2,280,372,521	1,939,975,553	8,507	15	0.15
第80期	2,222,384,830	1,892,253,817	8,515	15	0.15
第81期	2,193,560,362	1,890,184,135	8,617	15	0.15
第82期	2,160,165,242	1,852,844,531	8,577	15	0.15
第83期	2,111,668,758	1,821,112,146	8,624	15	0.15
第84期	2,064,897,751	1,785,310,482	8,646	15	0.15
第85期	2,026,004,395	1,708,082,777	8,431	15	0.15
第86期	1,984,195,092	1,653,352,620	8,333	15	0.15
第87期	1,950,819,881	1,628,134,576	8,346	15	0.15
第88期	1,899,053,748	1,617,058,985	8,515	15	0.15
第89期	1,855,693,878	1,536,771,263	8,281	15	0.15
第90期	1,832,711,062	1,462,951,566	7,982	15	0.15
第91期	1,812,296,161	1,459,535,422	8,054	15	0.15
第92期	1,781,912,710	1,384,741,451	7,771	15	0.15
第93期	1,549,769,457	1,230,684,456	7,941	15	0.15
第94期	1,378,826,841	1,165,547,065	8,453	0	0.00

## ○分配金のお知らせ

	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
1 万口当たり分配金 (税込み)	15円	15円	15円	15円	0円

### ◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

### ◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

### ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は金額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

### ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## ○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金 (税込み)	8,582円54銭
------------------	-----------

# LM・ニュージーランド公社債マザーファンド

## 運用状況のご報告

繰上償還日 2022年4月27日

(計算期間：2021年5月18日～2022年4月27日)

### － 受益者のみなさまへ －

「LM・ニュージーランド公社債マザーファンド」は、「LM・ニュージーランド公社債ファンド（毎月分配型）」が投資対象とする親投資信託であり、投資信託財産の実質的な運用を行っていましたが、2022年4月27日に繰上償還させていただきました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの償還の内容をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。 2. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主 要 運 用 対 象	ニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行います。
組 入 制 限	1. 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 2. 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	中率			
4期(2018年5月15日)	円 銭 10,667		% 1.5	% 97.4	% —	百万円 3,409
5期(2019年5月15日)	10,840		1.6	96.7	—	2,666
6期(2020年5月15日)	10,535		△ 2.8	98.4	—	2,054
7期(2021年5月17日)	12,455		18.2	97.9	—	1,826
(償還時) 8期(2022年4月27日)	(償還価額) 12,801.67		2.8	—	—	1,155

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落		
(期首) 2021年5月17日	円 銭 12,455		% —	% 97.9	% —
5月末	12,503		0.4	97.8	—
6月末	12,225		△1.8	97.9	—
7月末	12,227		△1.8	97.5	—
8月末	12,166		△2.3	98.2	—
9月末	12,048		△3.3	97.0	—
10月末	12,355		△0.8	98.2	—
11月末	11,847		△4.9	97.8	—
12月末	12,115		△2.7	97.2	—
2022年1月末	11,516		△7.5	98.0	—
2月末	11,651		△6.5	98.1	—
3月末	12,561		0.9	71.0	—
(償還時) 2022年4月27日	(償還価額) 12,801.67		2.8	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

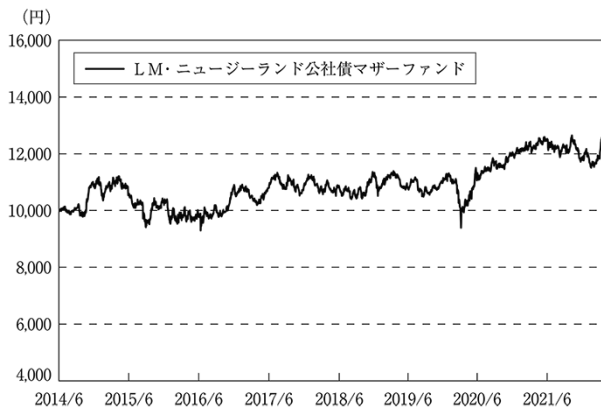
(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。



## ○運用経過

### 設定来の基準価額等の推移

(2014年6月16日～2022年4月27日)



### ○基準価額の変動要因

設定来の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

公社債損益については、マイナスとなりましたが、公社債利金を手堅く確保しました。為替損益の影響は大きくありませんでした。

ニュージーランド債券市場は、中長期債を中心に設定来で利回りが低下（価格は上昇）しました。

2015年の半ばから2016年の終わりにかけては、ニュージーランド準備銀行（RBNZ）が政策金利の引き下げを継続する中、利回りは低下しました。その後も、利回りは概ね低下基調で推移しましたが、2020年に新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大すると、利回りの低下が加速する展開となりました。その後は、世界各国において大規模な金融・財政措置がとられ、新型コロナウイルスのワクチンの普及により経済活動正常化への動きが進んだことなどから、利回りは上昇（価格は下落）しました。

社債セクターについては、信託期間の初めから2020年10月頃まで堅調に推移した後、軟調な展開となりました。

NZドル・円相場は、設定来でNZドル安・円高となりました。

信託期間の初めから2020年3月頃までは、RBNZが金融緩和姿勢を継続する中、NZドルは対円で概ね下落基調となりました。その後は、コロナ禍からの世界景気の回復を受けてリスク回避姿勢が和らいだことや、RBNZが金融政策を引き締め方向に転じたことなどから、NZドルは上昇に転じました。

ニュージーランド5年国債利回りの推移



ニュージーランドドル／円レートの推移



## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の格付けが付与された、またはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しました。運用に当たっては慎重な方針で臨みました。資産配分については、金融債などの社債を厚めとしました。また、ポートフォリオ全体の平均格付けは引き続き高位に保ちました。

受益者のみなさまにおかれましては、これまで当ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

## ○1万口当たりの費用明細

(2021年5月18日～2022年4月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	円 13 (13)	% 0.104 (0.104)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	13	0.104	
期中の平均基準価額は、12,110円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2021年5月18日～2022年4月27日)

### 公社債

		買 付 額	売 付 額
		千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル
外 国	ニュージーランド	国債証券	1,210 7,576
		地方債証券	237 3,416
		特殊債券	— 1,094
		社債券(投資法人債券を含む)	377 ( 186) 10,465

(注) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年5月18日～2022年4月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2022年4月27日現在)

2022年4月27日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ○投資信託財産の構成

(2022年4月27日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 1,157,726	% 100.0
投資信託財産総額	1,157,726	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## ○特定資産の価格等の調査

(2021年5月18日～2022年4月27日)

該当事項はございません。

## ○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2022年4月27日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	1,157,726,333
コール・ローン等	1,157,726,333
(B) 負債	1,739,973
未払解約金	1,737,495
未払利息	2,478
(C) 純資産総額(A-B)	1,155,986,360
元本	902,996,394
償還差益金	252,989,966
(D) 受益権総口数	902,996,394口
1万口当たり償還価額(C/D)	12,801円67銭

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額

1,466,618,799円

期中追加設定元本額

11,365,814円

期中一部解約元本額

574,988,219円

(注) 期末における元本の内訳

LM・ニュージーランド公社債ファンド(毎月分配型)

902,996,394円

## ○損益の状況 (2021年5月18日～2022年4月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	45,082,594
受取利息	45,095,920
その他収益金	2,160
支払利息	△ 15,486
(B) 有価証券売買損益	△ 30,813,737
売買益	126,073,743
売買損	△156,887,480
(C) 保管費用等	△ 1,596,520
(D) 当期損益金(A+B+C)	12,672,337
(E) 前期繰越損益金	360,122,270
(F) 追加信託差損益金	2,404,485
(G) 解約差損益金	△122,209,126
償還差益金(D+E+F+G)	252,989,966

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。